

特集

小児診療



劇的 Before

企画 | 西村真紀

「小児診療」が“苦手”ではありませんか？

総合診療医／家庭医の中で、子どもを診ることに苦手意識のある人が多いように感じています。本特集では、まず座談会と総論において、総合診療医が小児を診る有用性や必要性を踏まえながら、小児診療の匠の経験を通して、「“苦手”克服の術」を伝授したいと思います。そして各論では、それぞれの執筆者が、小児診療を苦手としていた頃から得意になるまでの過程を示し、診療のコツや“苦手”を克服するワザを披露したいと思います。またコラムでは、小児診療のトピックスとして、小児が集まる診療所づくりや研修の方法についても言及します。

本特集が読者の皆さんの小児診療“苦手”克服に少しでも役立ちましたら幸いです。

“苦手”

& After

克服!!

今月の Questions

- Q1 小児診療で、一番注意することは? >>> 1627
- Q2 小児で、まず診察しないといけないところはどこですか? >>> 1631
- Q3 小児の外科系スキル習得のポイントは? >>> 1636
- Q4 子どもの診察が初めてですが、どんなところに注意して診たらよいのでしょうか? >>> 1640
- Q5 小児診療で子どもとコミュニケーションをとるのは難しいでしょうか? >>> 1644
- Q6 ワクチンスケジュールで留意することは? また、痛くない注射方法は? >>> 1648
- Q7 乳幼児健診が苦手でなくなるコツは? >>> 1653
- Q8 平日の朝、小学5年の男子が不安そうな母親に連れられ、繰り返す頭痛・腹痛・下肢痛などで受診している。今月に入ってすでに3回目。過去の診察・検査では「異常はない」と判断されている。どう診察を進めるか? >>> 1657
- Q9 授乳婦が、非妊娠時と比較して多く摂取を推奨される栄養素は何か? >>> 1662
- Q10 成人診療の時にもできる小児ケアはありますか? >>> 1667